

仙台市長 郡 和子 殿

新型コロナウイルス肺炎の感染防止等に関する

**緊 急 要 望**

(第10次)

公明党仙台市議団

仙 台 市 長 郡 和 子 殿

新型コロナウイルス肺炎の感染防止等に関する緊急要望（第10次）  
まん延防止等重点措置解除後の予防ワクチン接種の体制整備

令和3年5月12日

公明党仙台市議団

|       |        |    |
|-------|--------|----|
| 団 長   | 鈴木     | 広康 |
| 幹 事 長 | 鎌田     | 城行 |
| 副幹事長  | 小野寺    | 利裕 |
| 幹 事   | 小田島久美子 |    |
|       | 嶋中     | 貴志 |
|       | 佐藤     | 和子 |
|       | 佐々木真由美 |    |
|       | 佐藤     | 幸雄 |
|       | 竹中     | 栄雄 |

政府は、新型コロナウイルスの変異株などによる全国的な感染拡大に対応するため、3回目となる緊急事態宣言を発出し、さらに、5月31日までの期間の延長、6都府県への区域拡大やまん延防止等重点措置の延長・追加などの対策がとられてきたところである。宮城県・仙台市においても、昨11日をもって重点措置が解除されるとともに、本日12日より31日まで、緊急事態宣言が継続され「リバウンド防止徹底期間」が設定されたところである。

とくに、①基本的感染対策の徹底 ②感染再拡大の早期探知 ③感染症対策の認証制度の新設 ④ワクチン接種の加速化 を柱に掲げ、リバウンド対策の強化に取り組むことが示された。

感染予防対策の強化と医療提供体制の拡充に加え、何よりも、市民への円滑なワクチン接種を進めることが重要である。希望する全ての市民が短期間に接種する今までにない国民的事業であり、改めて、万全の準備とフォローが必要と考える。

については、本市におけるワクチン接種の体制整備について、下記のとおり緊急要望するものである。

## 要望項目

### 1. 明確な接種計画、全市民への丁寧な周知

政府は、7月末を念頭に高齢者への2回のワクチン接種を終えられるよう取り組むとしているが、多くの高齢者が接種を希望していることから、本市の接種計画を明確にするとともに、全市民に丁寧に周知すること。県と密接な連携の下、接種に当たる医療従事者への優先的な接種を早急に行なうこと。

### 2. 休日等の集団接種会場の拡充

「時間外・休日のワクチン接種会場への医療従事者派遣事業」を活用して、集団接種会場を拡大し65歳以上の高齢者約27万人へのワクチン接種を、7月末までに終了できるようにすること。

ワクチン接種の個別割合を8割としているが、医師会等の協力を得ながら時間外、休日における接種も可能となるよう対応すること。

### 3. ワクチンの安全性や副反応等への留意点の明快な情報発信

アナフィラキシー・ショック等の副反応報道がなされている中、ワクチン接種に不安を抱える市民も多い。また、今後ファイザー社のワクチンに加えモデルナ社やアストラゼネカ社のワクチンの薬事承認が期待される中、①ワクチンの安全性 ②基礎疾患を有する方の接種時の対応 ③日常の服薬との留意点 等について、最新かつ一目瞭然の分かりやすい丁寧な情報発信に取り組むこと。

### 4. 大きな文字で簡潔明瞭な案内文書

すでに郵送された接種券（同封文書）については、改めて言うまでもないが、国と市で内容の重複した文書に加え、文字が小さく、接種会場の一覧表や予約の案内などが無いまま、その理由も記されておらず、相談・問い合わせ先も不明なうえ、ナビダイヤルによる相談への対応も含め、未だに苦情が絶えない。今後の印刷・郵送に当たっては、文字の拡大と簡潔明瞭な文書とすることなど、十二分に留意すること。

## 5. ナビダイヤルの中止もしくは普通ダイヤルへの案内強化

問い合わせをした市民からの苦情の多くは、ナビダイヤルとなっていることで、①つながらない。話ができるまで時間がかかりすぎる ②回答内容が乏しく納得できない ③「かけ放題」等の各通信会社のサービス対象外のため余計な電話代を支払わされる ことである。そもそも仙台市からの通知の不備が甚だしいことから問い合わせしているのに、なぜフリーダイヤルでないのか。せめて通信サービスの対象となる普通ダイヤルへ直ぐに掛け直せるよう案内すること。

なお、市民から寄せられる問い合わせに対しては、厚生労働省の手引きに示されている情報に準じて一定程度の回答がなされるよう、マニュアルの向上と充実を努めること。この期に及んで「詳細が決まっていない」との対応は、あってはならない。

## 6. 万全な予約体制

高齢者へのワクチン接種に予約トラブルが発生しない万全の体制強化と、コールセンターの回線増、オンライン予約等に支障がある高齢者支援に学生アルバイトの活用等も検討すること。

## 7. 予約キャンセル待ち接種の（仮称）「ワクチンバンク」設置

ワクチンを1回たりとも無駄にせず円滑に接種できるようにするため、高齢者以外で次期優先される接種希望者がキャンセル待ちとして会場に待機できるような登録制度（仮称）「ワクチンバンク」を設けること。

## 8. 予診票の事前送付と接種会場の予診票記載の用意、アドバイザー職員の配備

再度の個別通知と新たな個別通知の際に、予診票を同封し事前に記載して接種時の円滑化を図ること。そのうえで、集団接種会場において、事前に予診票を記入していないことも想定されるため、会場でアドバイスを受けながら記入できるよう、アドバイザー職員と記入用の座席の確保など配慮に努めること。

## 9. 接種会場までの輸送支援と訪問接種

自力で接種会場に赴くことが困難な接種希望者等のため、移動のためのタクシーの活用など、必要な支援策を検討し実施すること。

また、必要な場合は、訪問診療などを活用し訪問による接種も検討すること。

### 10. 先行予約の適切な設定

今後、高齢者の優先接種と基礎疾患を有する方への優先接種が並行して行われることも想定される。国から示されている「先行予約期間」の設定を適切に行い、この期間においては、障がい者の方々等へのきめ細かな配慮を行い、速やかな予約につながるよう特段の取り組みを行うこと。

### 11. 障がい者等への情報保障

視覚・聴覚障がい、発語障がい、精神疾患などのある接種希望者に対しては、事前の情報提供の充実と接種会場での円滑な接種に必要な手話通訳や筆談ボードなどの合理的配慮を十分に講じること。

### 12. 会場のバリアフリー等

車いす利用の接種希望者が会場で移動の不自由が生じないように、スロープの用意や幅広い動線の確保、車いす対応トイレへのアクセスなど、合理的な配慮を十分に講じること。

### 13. ペットの待機所

犬などのペットと一緒に接種会場に来訪する場合も想定し、ペットの待機場所を設けるなど事前の準備に努めること。

#### 1 4. 留学生等への先行予約

先行予約期間における処遇として、9月に海外に留学する学生・生徒について、ワクチン接種が義務付けられていることから、留学するまでに2回の接種が実施できるよう配慮すること。

#### 1 5. 接種後の経過観察の十分な確保と活用

集団接種会場における経過観察時間を活用して、例えば接種後すぐに体内の免疫が形成されるわけではなく引き続き十分な感染予防が必要なこと、翌日に発熱等の副反応が顕著なことなど、接種を済ませた方が注意すべき事項を分かりやすく周知する映像などを用意し、上映すること。

#### 1 6. 大規模接種センターの利活用

国による大規模接種センターが利用できることとなったが、市民に制度の概要を十分周知するとともに、接種会場までの移動について適切なサービスを検討し、実施すること。

#### 1 7. 住民票所在地以外での接種

やむを得ない理由がある場合の本市の長期滞在者について、住民票を有していなくとも接種の機会を確保すること。

## ※ワクチン接種以外の要望

### 18. 民間企業と連携した検査センターの開設

感染のリバウンド防止に向けて、来店型の新型コロナウイルス検査センターを設置し、希望者が低料金で、定期的にPCR検査が受けられる環境を整備すること。民間の検査会社の中には、PCR検査を1回あたり2500円で提供している例（木下グループは歌舞伎町や秋葉原、新橋等5カ所でPCR検査センターを開設）もあるため、そうした企業に働きかけて検査センターを誘致すること。無症状感染者の早期発見による感染拡大抑え込みに注力すること。

### 19. 国等の各種支援事業の再度の延長要請

社会福祉協議会が申請窓口となっている総合支援貸付事業等については、申請期間の延長とともに受領期間の延長が一度図られてはいるものの、2度目の支援期限を迎えようとしている。困窮家庭にとっては、想像を超えた緊急事態の長期化により、未だ再建のめどが立たない家庭がある。国に対して、再度の延長を要請すること。全国民に対しての支援金一律給付についても、再度実施を要請すること。

### 20. (仮称)「GOTO理美容」クーポン事業の創設

地域の生活衛生を支える理美容者を支援するため、(仮称)「GOTO理美容」クーポンを創設して、地域に元気を取り戻すこと。

高知市では新型コロナウイルスの影響で客足が落ちた理美容業を支援しようと、市が業界団体に事業費用を助成し、団体が発行。5千円分の利用券を3千円で購入でき、クーポンは千円券5枚を1セットとし3千円。2万5千セット用意。1人最大5セット購入できるようにした。クーポンの利用期間は2021年12月31日まで。本市でも商店会を対象に好評を博したクーポン支援事業を例に理美容等の事業組合を対象とした支援事業を実施すること。文化芸術関連事業組合についても実施すること。

## 2 1. シトラスリボンプロジェクトに参画し、心安らかな社会づくりへの普及促進

本市姉妹都市・宇和島町を有する愛媛県の有志グループ「ちょびっと19+」が進め長野県や松島町などの自治体や市内の小学校、事業所等に賛同と推進の輪が広がっている「シトラスリボンプロジェクト」に本市も参画し、普及啓発に努めること。

### ※シトラスリボンプロジェクトとは

誰もが感染リスクのある中、たとえ感染しても地域の中で笑顔の暮らしを取り戻せることの大切さを伝え、感染された方や医療従事者がそれぞれの暮らしの場で「ただいま」「おかえり」と受け入れられ、偏見や差別、誹謗中傷の無い思いやり暮らしやすい社会を目指す運動。

柑橘をイメージしたシトラスカラーのひもなどで「地域」「家庭」「職場や学校」を3つの輪になぞらえ結んだリボン。身に着けたり人の目に触れる場所に掲示して広げる。